



せとまちだより

SETOMACHI-COMMUNITY NO 23

令和3年10月25日(月)
瀬戸地域まちづくり協議会
壱岐市芦辺町箱崎大左右触924
080-8574-5853
発行責任者 前田 清信

(お詫び) 先月号はNO9となっていました。NO22が本当です。申し訳ありませんでした。

蔓延防止などの規制はありませんが、「マスク・手洗い・三密をさける」ことを忘れないで！

環境整備に全集中！

通学路である瀬戸ポンプ所（立山さんの前）横の土地利用については、先月号でお知らせしましたが、10月はチューリップを植える時期だということで、チューリップの花が咲きほこる花壇にしようと計画をしました。現在は、草が生えないようにマルチをしています。球根が届き次第植えるようにしています。



各部会長・事務局会を実施しました

新型コロナ感染防止のため会議を行っていませんでしたが、今後の活動について各部会長と事務局で今後の対応について話し合いました。

- 地域づくり部会・・・現在、蟹田と瀬戸ポンプ所横・各バス停の環境整備に重点を置いて活動しているので、引き続き活動をする。次世代継承事業も中断したままなので、部会で話し合い、再開したい。（料理教室など）
 - 安全安心部会・・・大左右川流域の交通安全横断幕・瀬戸ポンプ所横看板を設置したが、注意して運転する人が多くなったように感じる。（中には猛スピードを出す人もいます。安全運転にご協力をお願いします。・・・影の声）
 - 子ども部会・・・中止にしたレクリエーションポッチャを冬休み中にできるように部会で話しあう。
 - 産業振興部会・・・まち歩きマップをできたら今年度中に完成させるよう部会で検討したい。
 - 総務部会・・・安全安心部会と協力して地域の防災マップ作りと避難訓練を計画したい。
- ほかにもいろんな意見がでましたが、主な事柄を記載しました。地域の皆様のご協力がなければ出来ないことが多くありますのでよろしくお願いします。

瀬戸小学校情報

10月6日（水）1年生から6年生まで全校児童83名が6班に分かれて、地域の自然や歴史に親しみながら粘り強さや自然（郷土）を愛する心を養うことを目的にウォークラリーが実施されました。



瀬戸幼稚園へついたらぞ～

リュックの中には、朝、児童が自らにぎった「おにぎり」が入っています。途中、寄った幼稚園では、全園児が出迎え、クイズを出し、正解すると紙吹雪を降らせ大盛り上がり入口付近の木には、ハロウィーンのカボチャ（作り物）がぶら下がっていました。

【瀬戸幼稚園クイズ・・・とらがおならをしたらでてくるカードはなあに？】正解は下にあります。



瀬戸幼稚園全園児で歓迎！！



まちづくり協議会は元気に歩きま賞をサービス



【クイズの正解・・・トランプ】

今年のコース ①恵美須神社 ②少式公園 ③壱岐神社 ④貴船神社 ⑤瀬戸幼稚園
元気に歩きま賞は鉛筆2本で、鉛筆を入れた袋には、瀬戸の方言にも親しんでもらいたいので、方言とその意味を書いていました。瀬戸便は、児童よりも、教頭先生に大うけでした。

【瀬戸の方言】

- ギンダラメエ（忙しく動きまわる）
 - ギューラシカ（さわがしい）
 - ケエシラカス（馬鹿にする）
 - ケタケタ（バタつく）
 - ケネヤネ（家内中）
 - コドム（子ども）
 - ゴッソウ（ごちそう）
 - コンジョウクサレ（性格が悪い）
- つづく

プレイバック写真



昭和50年代後半



平成8年

いつの頃からかプリントに撮影年月日が写し込まれるようになり撮影時期がわかり便利になりました。

時を超えて

瀬戸祭り

↓ 向町を子どもみこしが通る風景です。日高家前で、後ろに前田会長の新築前の家があります。道脇の棚が時代を感じさせます。S30年代



私達はだ〜れ
昭和30年代



1996年(平成8年)
ゴジラはどこ公民館の出し物でしょうか?

今年の

宵の祭り

10月2日(土)19時すぎに、曳岐神楽を見るために貴船神社へ行きましたが、社殿前には昨年と違い、子どもを含め、多くの人が集まっていたので、聞いたところ、神主さんの話を学校で聞く授業があるので、神楽を見にきたそうです。父兄に付き添われた小学生や幼稚園児がいましたが、皆、もちまきが楽しみなようで、大きなレジ袋を持って今か今かとその時を待っていました。来年は新型コロナウイルスの心配もなく、いつもの宵の祭りができますように!!



大漁祈願

神楽にあわせて踊りだす子どもとそれを止める兄弟

もっと知りたいせとのこと
せとまち歩き
日向(ひゅうが)様

伊東義賢(いとうよしきた)公は、日向の国(ひゅうがのくに)〈宮崎県〉都於郡(とのこおり)の城主でキリシタン大名でした。豊臣秀吉が朝鮮に出兵した時に、叔父と共に陣し、語学に優れていたため通詞として活躍していたが、帰途で病に倒れ、曳岐の沖合で死去しました。勝本に上陸、長徳寺の塋地大久保墓所に葬られた。里人は「ひゅうがさあ」と呼んで崇敬し朝夕墓参を欠かさず、諸々の願をかけて願成就の暁には木で刀剣を形どったものを上げていた。昭和58年4月、箱崎郷土史研究会によって墓らしき跡(まわり8メートル、高さ1メートル程の盛土の中)より宝篋印塔(ほうきょういんとう)が発見され、上部の笠の部分にキリシタン教徒の十字が刻んであった。これによって義賢公の墓地と確認されました。(瀬戸浦史等参考)少式バス停付近に「日向様」と書かれた木の看板があります。川添石油充填所横の道を上り、左に入った所に墓所があります。

とっしゅんの
ひじりさつ

毎朝、たるやに豆腐半丁買いに行くのが日課となっていますが、話に夢中になり過ぎて110円の支払いを忘れることもあります。ある朝・・・50代後半店主『昨日、〇〇ちゃんが布団ば干しちよつたけん「まりかぶつたっで?」と言ったら、「こえん年取っち、まりかぶることはなかやろう。天気(てんきん)よかけん干しちよるだけたい」ち言われたばな。久しぶりに「まりかぶる」ちいう言葉ば使うたばな』・・・という具合で、朝から大笑いです。笑い過ぎてしかぶらんど???